



国際会長主題	K・C・サミュエル	フェロシップとインパクトで次の100年へ
アジア太平洋地域会長主題	シェン・チ・ミン	新しい時代とともに、エレガントに変化を
東日本区理事主題	佐藤 重良	未来に向けて今すぐ行動しよう
富士山部部長主題	前原 末子	広めよう 地域社会にワイズの理念と奉仕を！
富士クラブ会長主題	菊池 初彦	素晴らしいワイズ！！

会長	菊池初彦
副会長・会計	吉澤廣美
書記	増田 隆
副書記	仁藤斎浩
直前会長	小澤嘉道
担当主事	金井 淳

2023年
1月 会報

1月強調テーマ
EF・JEF

巻 頭 言

★2023年1月富士宮・富士クラブ合同例会★

と き 2023年1月24日(火) 18:30～
と ころ 志ほ川バイパス店 (0544-24-0100)
受 付 吉澤廣美君
司 会 富士宮クラブ 担当

会長 菊池 初彦

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 開会点鐘 | 樋口 亨 富士宮クラブ会長 |
| 1. 開会の挨拶 | 佐藤英子君 |
| 1. ワイズソング・ワイズの信条 | 司会 |
| 1. 東日本区理事、富士山部長、会長主題の唱和 | |
| 1. 会長挨拶 | 樋口 亨・菊池初彦会長 |
| 1. ゲスト・ビジターの紹介 | 樋口 亨会長 |
| 1. 富士山部部長公式訪問 | 前原末子富士山部部長 |
| 1. 食前の感謝 | 鍋田市朗君 |
| 1. 監事講評 | 阿南 晃君 |
| 1. 委員会報告・連絡事項 | |
| 1. 誕生日。結婚記念日 | |
| 1. 出席率・スマイル・CS 基金報告 | |
| 1. 閉会の挨拶 | 漆畑義彦君 |
| 1. 閉会点鐘 | 菊池初彦富士クラブ会長 |



明けましておめでとうございます。ワイズメンバーの皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、いまだ収束の兆しの見えない新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアのウクライナ侵攻による物価の高騰や急激な円高など、メンバーの皆様の生活や社会活動や、会社運営等に影響があったと推察します。今年は是非平和な年であることを祈ります。

一方、ワイズでの活動も、会長に就任して半年が経過しました。いろいろな制限がある中で、思うような行事もできていません。あと半年間、計画されている諸行事を着実に実行していきたいと思います。メンバーの皆様の協力をお願いします。

例会終了後役員会を開催します

1月 Happy Birthday

1月18日 高野 亨君

12月例会報告

在籍会員	13名	例会出席者	11名	スマイル基金	11,000円	CS基金	0円
休会会員	1名	出席率	92%	スマイル累計	63,000円	CS累計	700円
担当主事	1名	ゲスト	名	ビジター	名	総出席者	11名

12月例会報告

定刻となり、菊池会長の開会点鐘で12月例会が開会されました。今月はコロナ感染者が再び増加しているので今までのような家族クリスマス会は開けずミニクリスマス例会として、会員だけのささやかな会としました。早くコロナ禍から解放されたい気持ちです。そのようなわけで例会を早く済ませ、クリスマス会に臨みました。因みに本日の例会出席者は11名で、久しぶりに出席率が92%でした。



ワイズソングを斉唱するメンバー

ミニクリスマス会

引き続き、小澤親睦委員長の司会進行でクリスマス会が開催されました。最初にクリスマスソングを数曲全員で厳かに心を込めて歌いました。



厳かにクリスマスソングを歌うメンバー

次に金井君がギター弾き語りで数曲歌い、日ごろ富士山YMCAで子供たちと楽しく歌っているのが目に見えるようでした。その後久しぶりの酒席の雰囲気でもメンバーが金井君のギター演奏で歌い始めました。



金井君もクリスマスソングやキャンプソングなどを歌ってくれました。このような楽しい会は何年ぶりの事でしょうか。



高野君の熱唱



心に沁みる歌声の岩辺君



しっとり聞かせる吉澤君



甘い歌声で女心をくすぐる鈴木君

マイタイム

新春に祈る

鈴木靖巳

速いです。新元号「令和」ゆかりの地、福岡県の坂本八幡宮を訪ねて当時の菅内閣官房長官と同じポーズで得意げに写真を撮ってからはや4年が経ちました。日本は明治以降、大正、昭和と朝鮮半島、中国大陸、アジアへと拡大を求めて侵略戦争を繰り返してきました。そして初めて戦争の無い平和な「平成」の時代が過ぎ今「令和」5年目を迎えています。我が家からは美しい雪化粧をした平和な富士山が見えます。しかし世界のどこかで紛争、戦争が繰り返されています。特に、昨年の2月24日にロシアのプーチン大統領が「特殊軍事作戦」を表明しウクライナに攻撃侵略を始めて10か月が過ぎますが未だに解決の糸口は見えません。この戦争は両国もとより世界中の経済生活を悪化させています。

令和5年の新春にあたりコロナの終息とロシア、ウクライナの戦争が平和に解決されることを切に祈りたいと思います。

余白を埋める余計な話かもしれませんが。(2022.12.28日本経済新聞より抜粋)

「襟を正す」誰もが感覚的にその意味を知っている。緊張を高める基本動作のようなものか。だが、そんなしぐさをすっかり忘れてしまった方も少なくないようだ。とくに永田町や霞が周辺では。「政治とカネ」の不祥事や問題発言で大臣が辞任する異常事態が続く。交代で身縫いをしているつもりなのか。冷たい北風をしのごうとほおかむりを決め込むわけにもいまい。そんなにも首元が緩んだままだと、そのうちひどい風邪をひきますよ。

12月役員会報告

例会終了後、12月役員会を開催しました。

出席者は菊池、漆畑、仲澤、鈴木、吉澤、小澤、岩辺、高野、金井、仁藤、増田の12名でした。

報告事項

1. 「環境美化標語」の応募件数はハガキ6件、FAX86件、メール26件合計118件でした。
2. 「環境美化標語」募集に関する今後のスケジュールは、第1次審査12月12日。加藤昭夫先生、柿島由和先生、菊池会長の3名に事前審査をお願いしました。第2次審査は1月16日10:00~12:00コミュニティf特別室にて金井CS委員長と増田書記が立合い、審査委員長に加藤先生を選出し、3名の審査員で入選作12件を選出することになりました。
3. 使用済み切手の収集は1月例会時に袋に名前を記入して岩辺BF事業委員長まで提出してください。

審議事項

1. 2月例会について



渋さで勝負の仲澤君



若さが溢れる仁藤君の歌声



流石聞かせる女泣かせの菊池会長



木のように筋の通った声の小澤君

例会に「環境美化標語」の表彰式を組み入れて実施したので開催日の変更をお願いし了承されました。

2月例会の変更

- ・日時 2月5日(日) 10:00~12:00
- ・会場 ホテルグランド富士
例会の中で表彰式も実施する。

2. 車いす清掃活動について

- ・実施日 2月12日(日) 10:00~12:00
- ・実施施設はどこにするか

「加島の郷」に確認をとることになりました。

3. 富士山部役員会・評議会に提出する議案の件。

富士クラブとしては特にないそうです

4. その他

鈴木君から「ウクライナにカイロを送る」件が提案されました。新聞記事からなので詳細がわからないので、調べることになりました。

東日本区理事メッセージ

1月号

(抜粋)

東日本区理事 佐藤 重

あけましておめでとうございます。

今年もまだコロナが終息しておりませんが、ワイズメンズクラブ国際協会東日本区の会員として、公平で持続可能な世界を築くために、互いに刺激しあい・親睦を深め・助け合ってYMCAに・地域社会に・積極的に奉仕活動を実施していきましょう。今年度は残すところ6ヶ月ですが、大きなイベントが3つございます。2月4日5日、神戸で開催の東西日本区交流会(ワイズ設立100周年・東西日本区25周年をお祝いする大会)・台湾でのワイズ設立100周年を祝う国際祝賀会(3月10日から12日まで台北にて)・毎年実施の東日本区大会(6月3日4日山梨県甲府市)です。

富士山女子駅伝開催

富士市の年末恒例となった全日本大学女子駅伝競走大会が12月30日に富士・富士宮市内43.4km、高低差174mの7区間で開催されました。富士クラブは毎回コース整理担当ボランティアで参加しています。今回も協力者を含め7名が参加しました。寒い中本当にお疲れさまでした。なお優勝は名城大学で大会5連覇を達成しました。



勝利を目指し競り合う選手

富士山YMCAだより

富士山 YMCA 金井 淳

昨年も富士山YMCAを様々な支えていただき、ありがとうございました。コロナウィルスへの行動制限の緩和、全国旅行支援の実施などを通して、富士山YMCAを訪れるお客様も徐々に増え、また、富士山YMCAで行う様々なイベントも再開されてきました。今年も引き続き、富士山YMCAが青少年育成の場として富士ワイズメンズクラブの皆さまとより緊密に様々な活動を展開できるように、今後ともよろしくお申し上げます。



富士山YMCAから望む2023年の初日の出

1月の強調テーマ

EF(Endowment Fund)エンダウメントファンド 国際協会の財政的な安定およびワイズダム発展のための基金。個人、クラブが特定の人を記念して献辞とともに120スイスフラン以上の寄付を行うか、個人/クラブとして寄付のみを行うか2種類がある。前者は国際本部に永久保管されている「ゴールデンプック」に献辞が記載される。後者は、一定金額以上の寄付を行った場合、献金額に応じて称号が与えられ「ゴールデンプック」に氏名が記載される。

JEF (Japan East Y's Men's Fund)東日本区ワイズ基金 東日本区ワイズ運動の安泰滝かつ継続的發展をささえるため、個人、クラブが記念すべき出来事、行事、慶弔事の折等に、基金に寄付を行う。寄付者氏名とその理由は、「奉仕帳」に記帳、永久保管される。(2022~2023 東日本区ハンドブック・ワイズ用語より)

車いす清掃作業中止のお知らせ

2月12日(日)に予定していましたが「加島の郷」の車いす清掃は、コロナ感染症拡大のため施設内には関係者以外は立ち入り禁止ということで中止としました。

CS委員長 金井 淳